

点／50点

令和六年度

けんさ

学力検査問題【国語】

- ・検査の時間は四十分です。
- ・答えは、解答欄に書きなさい。
- ・受検番号、氏名を下に記入しなさい。

受検番号	
氏名	

[1]

のひらがなは漢字に、漢字はひらがなに直しなさい。
必要な場合は、送りがなもつけること。

① にゅうがくしきの朝。

② マナーをまもる。

③ やさいを育てる。

④ 感想文を書く。

⑤ 体調が良い。

⑥ 図書館へ行く。

[2]

ローマ字で書かれた言葉をひらがなに直しなさい。

とびばこ

① Kumamoto

② zikk'en

③ happa

[3]

正しい送りがなを書きなさい。□には、ひらがな一文字
が入ります。

① 算数の問題が分

② ケーキを四つに分

③ お昼のチャイムが鳴

④ 平和のかねを鳴

⑤ あの山の向

⑥ 顔を前に向

⑦ 少□だけ、塩を入れる。

⑧ 晴れの日が少□い。

例 tobibako

4

次の文の□の中にあてはまる言葉を、【意味】に合うように後の一から一つ選び、□に書きなさい。□の中にすべてちがう言葉が入ります。

① 気が□

② 気が□

③ 気が□

④ 気が□

⑤ 気が□

ちる はやい きく ながい つよい よわい

【意味】自信が持てず、消極的である。

【意味】のんびりしていて、いらっしゃない。

【意味】一つのことについて、細かいところに注意が行き届く。

【意味】何かと先を急ぐ、せっかちである。

5

次の文の□の中に最もあてはまる語を、後の□から一つ選び、□に書きなさい。□の中にはすべてちがう語があります。

鳥は空をとぶため□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

□、ほねの数□、形などをかえました。ペンギン□ほねも、ほかの鳥□同じ仕組みです。

(出典: 東京書籍「新しい国語三 下」)

〔6〕次の文章を読んで、後の間に答えなさい。

水道水は、主に山に降った雨や雪から作られています。

山に降った雨や雪は、川に流れています。

川の水をくみ取って、パイプを通して浄水場まで送り、

浄水場で水道水を作っているのです。

施設などがあります。

浄水場に送られてきた水は、最初は着水井に届きます。着

水井では、活性炭を使って、水からにおいを取り除きます。においを取り除かれた水は、次にちんでん池に送られます。

ちんでん池では、水に薬品を混ぜます。薬品は、水の中の大きな

汚れとくつついて、ちんでん池の底にしづむようになっています。

大きな汚れが取り除かれた水は、今度はろ過池に送られます。

ろ過池では、水を砂の中に通します。

砂の中に通することで、ちんでん池で取り除けなかつた小さな

汚れを取り除くことができます。

最後は、消毒を行う施設で、塩素を入れて消毒します。こ

れでようやく水道水が完成します。

出来あがつた水道水は、配水管を通してみなさんの所に送ら
れてきます。

①②浄水場の職員の方々は、交代をしながら、毎日二十四時間、一秒も休まずに働いています。水道水がきちんと作られて
いるかどうか、機器をかん視するためだそうです。

私たちの所に水道水が届くまでには、たくさんの工程がある
ことが分かりました。

問1

① について、浄水場の職員の方々は、交代をしながら、毎日一秒も休まずに働いています。それはなぜですか。次のア～エの中から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 失敗できないため

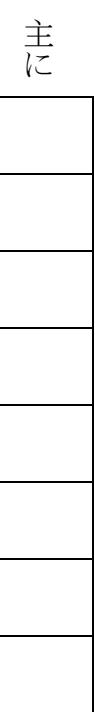
イ 機器をかん視するため

ウ 仕事が忙しいため

エ 眠れないため

問2

水道水は主に何から作られていますか。文中の言葉を使つて書きなさい。



から作られる。

問3

② について次の（1）～（5）は、水道水ができるまでの工程とその内容を表しています。それぞれの工程の内容の□に当てはまる語句を、次のア～オの中から一つ選び、□に記号を書きなさい。

（1）着水井・・・活性炭を使って水から□を取り

←
除く。
（2）ちんでん池・・・水に薬品を混ぜ、□をおとす。

←
（3）ろ過池・・・水を□に通し□を取り除く。

←
（4）消毒・・・□を入れる。

（5）配水管を通つてみなさんの所へ送られる。

エ 塩素	ア 小さな汚れ
オ におい	イ 砂の中
	ウ 大きな汚れ

次の文章は、電子メールを使うときに注意することが書かれています。よく読んで、後の間に答えなさい。

○電子メールを使うときには、次のことに注意しましょう。

- ① アドレスは、電子メールのあて先。^{まちが}間違えないように書きこむ。
- ② 相手の名前を正しく書く。
- ③ 差出人（自分の名前）を入れる。
- ④ あいさつをきちんと書く。
- ⑤ 用事のある人だけに送る。電子メールは、一度にたくさん的人に送ることができるが、不必要なじょうほうは、相手にめいわくになる。
- ⑥ 一度にたくさんのじょうほうを送らない。絵や写真をそえて送ることもできるが、受け取る人がこまることがある。
- ⑦ 小さな画面でも読みやすいようにする。電子メールを読む画面は、機器によって大きさがちがうので、次のようなことに気をつける。
 - (ア) 文は短めにする
 - (イ) 必要なところは、漢字に直す
 - (ウ) 点や丸をきちんと打つ
 - (エ) だんらくを分ける
- ⑧ あやしい電子メールに注意する。心あたりのない電子メールはぜったいに開かない。

(出典：教育出版「小学国語四 上）※一部修正

問1

電子メールのあて先のことを別の言葉では何と言いますか。文中の言葉を使って書きなさい。

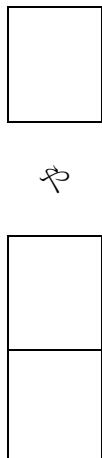
問2

電子メールにそえて送ることができるものは何ですか。文中の言葉を使って書きなさい。

問3

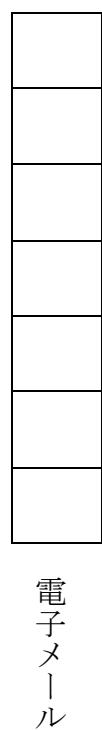
小さな画面でも見やすいようにする工夫について、正しくないものを次のア～エの中から一つ選び、記号に○をつけなさい。

ア 文は短めにする
 イ 必要なところは、漢字に直す
 ウ 点や丸をきちんと打つ
 エ だんらくを分けない



問4

ぜつたいに開かない電子メールとは、どのようなものですか。文中の言葉を使って、マスに合わせて書きなさい。



8

左のふうとうを参考にし、次の文章の①から⑤の（ ）に入る言葉を□から一つ選び、記号を書きなさい。

電子メール

ふうとうの場合、七つ並んだ四角の枠には（①）、中央より右に相手の（②）を1～2行で書き、中央には相手の（③）を（②）よりやや（④）に書きます。また、うしろにはふうとうの中心から左側に自分の（②）と（③）を書きます。

これがふうとうの書き方です。

(出典..「手紙の書き方」JP郵便局)

ア 氏名	イ 電話番号	ウ 郵便番号	エ 住所	オ 大きめ	カ 小さめ	キ 漢数字	クローマ数字
------	--------	--------	------	-------	-------	-------	--------

⑤	④	③	②	①

【問題はこれで終わりです】